

## 令和6年度第2回 佐久市立図書館協議会 会議録

日 時：令和7年3月18日（火）

午後1時30分から

場 所：佐久市立中央図書館視聴覚室

委員出席人数 7名（欠席2名）

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 教育長あいさつ（代理 部長あいさつ）
- 4 会議事項（事務局説明、質疑、意見等要約）

### （1）令和6年度事業報告について

令和6年度事業報告について事務局より説明

委 員 今年度の図書館講座の内容は良かったが、同日に市内の色々な行事と重なり、参加者が少なく感じた。来年度は重ならないようにできないか。

事務局 図書館講座は、前から予定しており、同日に重なった大きなイベントも市の主催ではなく調整が難しかった。令和7年度の計画は、7月頃を考えており、大勢の方に参加していただきたい。

委 員 講演をアーカイブとして残したり、当日、オンラインで視聴できるようにすると、多くの方が講演を聞くことができる。

事務局 佐久ケーブルテレビに図書館講座の収録を依頼したが、市内の他のイベントと重なり放送できなかった。

委 員 佐久ケーブルテレビは、加入者が少ない。自分たちで撮影し、YouTubeで配信してはどうか。

事務局 次回の図書館講座から検討する。

### （2）令和7年緒運営方針と事業計画について

令和7年度運営方針と事業計画について事務局より説明

委 員 移動図書館車のステーションについて、塩名田の旧浅科公民館はチ

チャレンジ教室がある場所なので、15:10 より前に移動図書館に巡回してもらえれば、チャレンジ教室の子ども達も利用できる。

事務局 以前から相談を受け検討を重ねてきたが、旧浅科公民館の前に巡回する望月の2つのステーションは利用者も多く、影響が大きいため時間をずらせない。チャレンジ教室も別の場所に移転する予定があるとのことで、巡回時間の変更は見送った。

委員 読書バリアフリーの取組みについて、サピエ図書館への加入は検討したか。

事務局 サピエ図書館への加入は、財政的な課題があり実現していない。

委員 DAISY 図書の作成を主体的に行なっているのは、音の会と図書館のどちらなのか。また、音読者養成講座の主体は図書館か。

事務局 音読者養成講座は図書館が主体で実施しており、その受講者の一部が音の会というボランティア団体を立ち上げ、音訳の活動をされている。DAISY 図書作成の位置づけは、音の会が事務局を図書館に置き、互いに連絡を取り活動している。

### (3) 中央図書館建替再整備進捗状況について

中央図書館建替再整備進捗状況について事務局より説明

委員 パブリックコメントについて、市の施設はレンガ造りで統一されているので、新しい図書館も統一感があると良い。スターバックスと一体化しているような図書館が最適という意見もあるが、全国各地に同様の図書館があり、ありふれた存在になってきている。逆に、食育の観点からナチュラル志向であったり、地産地消で地元の食材を使用したカフェがあったりすると良い。

また、資料にある、「中高生の居場所。中高生向けの情報。相談につなぐ。」について、今年度、教育相談員をする中で、学校から足が遠のいていた中学生から勉強の遅れが気になると相談され、図書館の利用を提案した。その中学生は、図書館へ行って勉強したことがきっかけで登校を再開できた。課題を持つ子ども達を外に引っ張り出す先として、図書館がとても良い場所になっていると感じる。社会教育委員の中でも「居場所」をテーマに勉強会を実施しているが、「第3の居場所」として、家庭、学校や職場以外に、図書館が居心地の良い場所になっていくと良い。

利用者の滞在時間だが、30分程度の利用者が一番多いので、もう少し一日ゆっくりいられる図書館になると良い。子育て中の方が図書館

に来て、子どもと一緒に一日過ごせると良い。例えば、雰囲気や居心地がいいという理由だけで図書館に来た人たちも、本に囲まれていることで自然に本を手取るような場所になると良い。

委員 佐久新校再編実施計画案と図書館建替え構想について、佐久新校は探究的な学びを重視した学校になると聞いている。佐久新校の生徒が、探究的な学びでうまく活用できる図書館になると良いので、佐久新校の関係者にも話を聞くと良い意見がもらえるのではないかと。

委員 子ども達の居場所になるというのは、図書館の大きな役割のひとつ。子ども達プラス、団塊の世代や定年退職する世代にとっても居場所になれる。年配の方でも、まだ体力がありエネルギーのある方々にとって活躍の場、集える場になると良い。

委員 中央図書館は、土日に来るとたくさんの親子連れであふれている。市内には5つの図書館があり、意外とアクセスも良く近い。もっと宣伝して地域館に行く人が増えれば、中央図書館の土日の混雑が緩和しないだろうか。地域のイベントなどを図書館で一緒に行い、人を惹きつけるような魅力を発信し、もっと盛り立てることができればと思う。

事務局 子どもの居場所について、佐久市ジュニアリーダー研修に携わっている委員から、不登校の子ども達が心配だという意見があった。こちらから、こういう活動をしているからおいでという周知をしても、出て来られない子ども達がいる。どうしたら家から出て来られるようになるかが課題であり、そういう子ども達の居場所が、大切だと考えている。そうした相談が、教育相談員の方にも寄せられるのではないかとと思うが、いかがでしょうか。

委員 教育相談員やハートフルフレンドという、佐久市独自の職員がいる。ハートフルフレンドとは、家にこもっている子どもの家庭に訪問し、話したり、ゲームをしたり、読書をしたりすることで、子どもと一緒に過ごす職員のこと。学校で先生方と話すのが難しい子どもに対し、教育相談員やハートフルフレンドが家庭を訪問し、声がけや相談をして段階的に外に出していくという活動を行っている。今回、勉強はしたいが学校にはまだ足が向かない子に、図書館に行ってみようという声をかけ、図書館を使わせてもらった。また、校長先生の裁量で、図書館で勉強する時間を出席扱いにいただいたケースもある。望月図書館を利用していた子どもは、校長先生もほぼ毎回様子を見に来て、一緒に勉強してくださった。良い利用の仕方だった。

事務局 お互いに連携し、図書館のスペースを有効活用できる利用しやすい図書館になると良い。

- 委員 図書館利用をきっかけに生涯にわたって図書館を使っていける人になると良い。そういう素地のある市民が育っていくと、図書館が高齢者の居場所としても機能してくる。そうした市民を育てられるような図書館になると良い。
- 委員 多世代交流をしたら面白い。昨年度、浅科図書館で職場体験をさせてもらった中学生は、高校生になってから本に興味を持ち、書店と交流する委員に立候補した。図書館は、子どもの成長に一役買っていた。
- 委員 郊外型の図書館は足がなく、小中学生までは親と一緒にいけるが、高校生くらいになると図書館離れになってしまう。高校生も、図書館で色々調べたり、知識を得たいと思う。学校帰りの迎えを待つ場所として使ってほしい。図書館から駅、高校などを巡回するバスがあると良い。放課後の使われ方として、図書館を視野に入れて欲しい。
- 委員 新中央図書館の建設場所は決定しているか。
- 事務局 決定ではなく、候補として創造館跡地に複合施設を建てるという案の検討を始めた段階。
- 委員 駒場公園は公園なので、小さい子が遊んだりイベントを開催したりするのは適している。ただ、駅から遠く車に乗れる年代は良いが、車に乗れない小中高生には使いにくいのでは。
- 委員 自分の子どもは電車通学で、小諸乗り換えだが、待ち時間が長い時は、ワークスペースのある市立小諸図書館で待っている。高校生も足があれば出向くのでは。
- 事務局 来年度、中込駅近くに立地している、サングリモ中込図書館がリニューアルする予定。広さが約2倍になり、2階から1階に下りてくる。内容を若い人向けにし、佐久新校の皆さんにたくさん使ってもらいたいと思っている。小海線を利用している方には、利用しやすい図書館になる予定。各地域館は、公共交通機関を利用するのは難しい状況で、交通関係の部署と交渉する必要がある。要望があることは承知しているので、時間はかかるが検討していく。
- 委員 デマンドバスがあればいいと思う。
- 事務局 時間は不自由だと思うが、公園入口ロータリーにデマンドバスの停留所はある。知恵を使って活用していただくしかないのが現状。
- 会長 中央図書館建替再整備にあたり、起債が使えない時は既存の建物を長寿命化すること。仮にそうなった場合、今の中央図書館が抱えている、暗くて狭い点や職員の居場所が少ないこと、作業スペースがないといった問題は解消されるのか。

- 事務局 長寿命化した場合は、この建物を活用して改修することになるが、面積不足は基準に照らしても明らか。もし、改修となった場合でも増築などを考えると思うが、何の財源を使い改修していくかは全く決まっていない。令和7年度以降、起債が使えない場合の検討も進めるが、現状は全く白紙の状態。
- 会 長 現状の不自由な所が改善され、使いやすい図書館であって欲しい。市民の皆さまがワクワクして、本当に使える図書館が出来ればよい。
- 委 員 基本構想は今年度中に策定するとのことだが、建設に至るまでに起債が使えるか確認したり、他にも色々な作業があったりすると思う。どれくらいの日程で予定しているか。
- 事務局 起債が使えるかは、令和8年12月頃に最終判断される。その後、建設も含めて色々な準備をして、新図書館の開館は令和14年度頃になる見込み。
- 会 長 トラブルがあったら対応してもらえるか。建替えが控えていると、そこまで我慢と言われぬか。
- 事務局 佐久市では、照明のLED化を進めているが、現在の中央図書館ではLED化しないなどの対応はある。
- 委 員 新図書館の開館までは、まだ長い期間がかかるので、今ある図書館の中身を魅力ある図書館にしてほしい。

#### (4) その他

事務局より説明

質疑応答なし

## 5 閉会

終了：午後2時55分終了